



令和4年9月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1, 868億円（対前年同月比2. 2%の増加、比率ベース：4カ月連続の増加）、輸入総額は1, 235億円（同35. 5%の増加、20カ月連続の増加）であった。差引額は633億円（同30. 9%の減少）の輸出超過で、2カ月連続の減少となった。

品目別では、輸出は「自動車の部分品」、「無機化合物」などは減少したものの、「二輪自動車類」、「科学光学機器」、「加熱用・冷却用機器」などが増加した。

輸入は「医薬品」、「金属製品」などは減少したものの、「液化天然ガス」、「魚介類及び同調製品」、「金属鉱及びくず」などが増加した。

地域別では、輸出は「EU」、「アメリカ」が増加、「アジア」は減少した。輸入は「アジア」、「アメリカ」、「EU」が増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	1, 868億円	+2. 2%	1, 235億円	+35. 5%	633億円	▲30. 9%
	4カ月連続の増加		20カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)二輪自動車類	168億円	+67. 2%	輸入	増加品目	(1)液化天然ガス	144億円	+95. 4%
		(2)科学光学機器	187億円	+33. 7%			(2)魚介類及び同調製品	188億円	+41. 9%
		(3)加熱用・冷却用機器	79億円	+44. 5%			(3)金属鉱及びくず	40億円	4. 0倍
	減少品目	(1)自動車の部分品	133億円	▲33. 0%		減少品目	(1)医薬品	8億円	▲34. 0%
		(2)無機化合物	9億円	▲77. 0%			(2)金属製品	11億円	▲18. 3%
		(3)非鉄金属	28億円	▲36. 2%			(3)染料・なめし剤及び着色剤	5億円	▲30. 4%
主要地域 増減			EU、アメリカが増加、アジアは減少		主要地域 増減		アジア、アメリカ、EUが増加		

（参考）ドルレートは、139.81円（前年同月比27.3%、29.94円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	5億円	▲27.3%	58億円	+66.3%	▲52億円	+91.8%
	2カ月ぶりの減少		4カ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 精油・香料及び化粧品類	90百万円	+39.1%	輸入	増加品目	(1) 石炭	2,555百万円	3.6倍	
		(2) 金属製品	5百万円	2.1倍			(2) とうもろこし	2,200百万円	+25.4%	
		(3) 織物用糸及び繊維製品	1百万円	全増			(3) 有機化合物	430百万円	+35.9%	
	減少品目	(1) 自動車用等の電気機器	—	全減		減少品目	(1) パルプ	84百万円	▲72.7%	
		(2) ポンプ及び遠心分離機	—	全減			(2) 肥料	—	全減	
		(3) ゴム製品	3百万円	▲90.2%			(3) 無機化合物	81百万円	▲20.0%	
	主要地域	増減				主要地域	増減			
	増	アメリカ、アジアが減少、EUは増加					増減			
アジア、EU、アメリカが増加										

3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	280億円	▲3.4%	30億円	+67.6%	250億円	▲8.1%
	3カ月連続の減少		3カ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 自動車	130億円	+46.1%	輸入	増加品目	(1) 鉄鋼	1,135百万円	2.7倍	
		(2) 運動用具	7億円	2.7倍			(2) 調製石油添加剤	742百万円	2.6倍	
		(3) 二輪自動車類	9億円	+80.9%			(3) 有機化合物	287百万円	+42.3%	
	減少品目	(1) 自動車の部分品	34億円	▲32.7%		減少品目	(1) 木製建具及び建築用木工品	84百万円	▲26.9%	
		(2) 原動機	9億円	▲38.2%			(2) 染料・なめし剤及び着色剤	273百万円	▲9.3%	
		(3) 無機化合物	16億円	▲19.5%			(3) 精油・香料及び化粧品類	5百万円	▲81.7%	
	主要地域	増減				主要地域	増減			
	増	アジア、アメリカが減少、EUは増加					増減			
アジア、EU、アメリカが増加										

4. 静岡空港

輸出入実績なし